

▶執筆 人権教育課 (市役所内線 4012)



人と人がつながるまちを次の世代へ

テーマパークのCMに見入る4歳の息子に、「行ってみたいの?」と声をかけると、「コロナだから行けないでしょ」と返ってきました。行く気もないのに期待を持たせないでという息子なりの訴えなのか、思わず言葉を失ってしまいました。

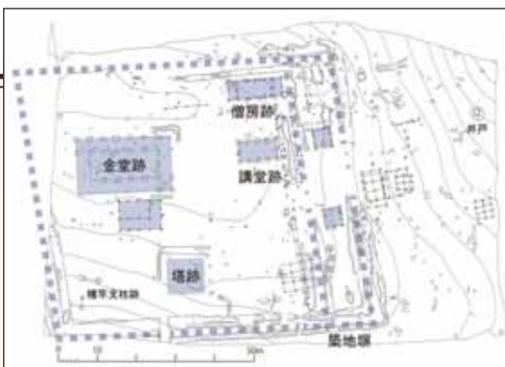
新型コロナウイルス感染症への対応が日常になって2年と少し。これまでの生活を思い返してみると、人ごみを避けること、外出を控えることにすっかり慣れてしまっていたように感じます。インターネットショッピングが当たり前、遠くへ出かけようものなら重い腰をあげるのに一苦労。そんな親に遠慮をしてか、息子が遊びに連れて行ってとおねだりすることも少なくなりました。地域のイベントも軒並み中止となり、親子で参加する機会もありませんでした。世の中には、楽しいことや素晴らしい出会いがたくさんあります。コロナ禍以前は学校行事や祭りなどのイベントを通じて、さまざまな人とつながり、自分とは違った考え方に触れたり、新しい気づきを

得たりすることができました。日常生活に当たり前のように根付いていた「幸せ」を息子は体感したことがないかもしれないと考えることが多くなりました。政府は4月に長引く新型コロナウイルスの影響で深刻化する孤立・孤独の問題に関する調査結果を公表しました。孤独感が「しばしばある・常にある」と答えた人の割合は4.5%で、「時々ある」「たまにある」と答えた人を合わせると36.4%になることが分かりました。人と人が出会い、つながり合う日常を心待ちにしている人はたくさんいるのではないのでしょうか。

新型コロナウイルス感染症との生活も3年目を迎えました。まだまだ予断を許さない状況ですが、まちは少しずつにぎわいを取り戻しつつあります。できることから、さまざまな活動を通して心の触れ合うことのできるまちをつくっていきたいと思います。

ふるさとの魅力再発見ーにしわき歴史探訪 33 野村廃寺 (野村町茜が丘)

▼問合せ 郷土資料館 (☎23 5992)



野村廃寺発掘調査平面図 (寺院の建物配置)



野村廃寺出土瓦 (西脇市指定文化財)

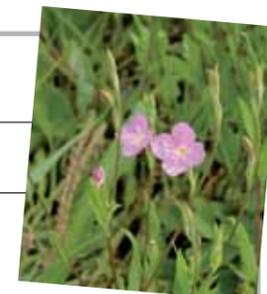


野村廃寺は、野村町茜が丘となっている丘陵上、現在の「みらいえ」西側の公園付近にあった古代寺院です。今から約1300年前の奈良時代初期(8世紀)に建立され、発掘調査の結果、東西約68m、南北約65mの築地塀の内部に金堂や塔、僧房などの寺院跡が見つかり、瓦のほか、須恵器や土師器、墨書で文字が書かれた墨書土器、金箔押し(きんぱくおし)の埴(は)土(つち)像(ぞう)や塔の破片(九輪片)が出土しました。また、南西約1km、現在ののみぎわ園付近にもほぼ同時代の八坂廃寺跡があり、両寺院跡で同じ紋様の瓦などが見つかっていることから、八坂廃寺が野村廃寺へと移転した可能性が考えられます。

西脇の自然 579

ユウゲショウ

あかばな科



ユウゲショウ(夕化粧)という名前ですが、昼間に咲いて夕方には閉じてしまいます。道端や荒地には似合わないピンク色の派手な美しい花を咲かせますが、アメリカ原産で観賞用に栽培されていたものが野生化した外来種と聞くと納得します。

この花は、アカバナユウゲショウという別名があります。白い花を咲かせる株もありますが、別種扱いにはなっていません。

最近では、園芸・牧草・緑化などの目的でさまざまな植物が海外から持ち込まれています。そこから野外に逃げ出して繁殖しているのが外来植物ですが、市街地では昔からの在来種より幅を利かせています。

【西脇市動植物生態調査研究グループ】

みんなでまちづくりー市民の皆さんのまちづくり活動ー

まちづくり活動をサポート!

まちづくりプラットフォーム「西脇135」が移転

西脇市のまちなかを中心とした地域の活性化につながる活動や運営に関して無料で相談にお応えします。

新しいスタッフを加え、皆さんに寄り添いながらサポートしていきますので、ぜひご利用ください。

▶とき

午前10時30分～午後5時(金曜日、第2・4土曜日/祝日を除く)

▶ところ 西脇138-2

▶問合せ

NPO法人兵庫SPO支援センター (☎23-1200)



市長からの手紙

ー西脇を元気に!!ー

101



西脇市長 片山 象三

健康は幸せの源

5月8日に3年ぶりに開催された金婚夫婦祝式典に出席しました。西脇市、三木市、小野市、加西市、加東市、多可町の方が対象となる北播会場には、309組のご夫婦が参加されました。昭和48年に結婚をされて「昭和、平成、令和」と変遷した歳月をともに手を携えながら乗り越えてこられた50年の間には、いろいろなことがあったと思いますが、出席された皆さんのこやかな笑顔にこちらもうれ

しくなりました。現在、日本は世界でも類を見ない超高齢化社会に突入しているといわれますが、ご夫婦ともお元気で金婚式を迎えることができるのは、とても素晴らしいことです。

西脇市では、昨年度から健康運動教室NICOを開催しています。今年も7月から実施する教室の参加者を募集したところ、おかげさまで大盛況です。また、新しい市役所周辺の歩道は、ゴムチップが入り、ウォーキングされる方の足にやさしいこともあり、朝も夕方もたくさんの方が歩いておられます。市内でもウォーキングされている姿をよくお見かけします。市民の皆さんが健康に関心を持っていただけ、少しでも元気でいていただけることは大変うれしいことです。「健康は幸せの源」です。



ゴムチップ舗装のオリナス外周はウォーキングに最適

皆さんが健康で「元気なまち西脇市」をとものに創っていきましょう。